

第六十回 目黒区文化祭参加

日本舞踊大会

令和7年10月19日(日) 開場11時/開演11時30分
めぐろパーシモンホール 大ホール

はじめての日舞

じっくり日舞



無料入場

❖ 第一部「はじめての日舞」 11:30～

◇ トークショー 13:30～

❖ 第二部「じっくり日舞」 14:00～

❖ お問い合わせ
yoshi@lightstaff1997.com ▶



にほんのおどり

日本舞踊（日舞）とは

日本舞踊は歌舞伎の舞踊がもととなり、戦国時代後半に始まった「かぶきおどり」が最初といわれています。

その形態は、舞い・踊り・振り、の三つの要素から成り立ちます。

舞いは心の内面を表現、踊りは拍子にのるリズム的な要素、振りは日常的な動きやしぐさを表現します。

着物を着ての演舞は、日本文化の持つ、礼節、謙譲の美德、感謝といったものを映し出し、

それは日本の美、そのものです。



ゲスト演舞
インドネシア
伝統舞踊

はじめて日舞を見られる方、大歓迎です。

一曲一曲わかりやすい解説つきで上演いたします。

第六十回 目黒区文化祭参加

日本舞踊大会

令和7年10月19日(日) 11時開場
(終演18時予定)

めぐろパーシモンホール大ホール

※第一部「はじめての日舞」 11時30分

若手の踊り手による演舞

- 1 長唄「宝船」 藤間とうり
- 2 常磐津「廊八景」 佐藤麻里絵
- 3 童謡「絵日傘」 橋本菜歩
- 4 長唄「羽根の禿」 三田早希子
- 5 長唄「手習子」 三田可奈子
- 6 長唄「末広狩」 小幡容子・小松天音
- 7 長唄「近江のお兼」 村田藍子
- 8 清元「玉兎」 村田健斗
- 9 清元「青海波」 木倉直美
- 10 長唄「吾妻八景」 塚本真瑠
- 11 長唄「新曲浦島」 花柳弘展子
- 12 童謡「花ばたけ」他 目黒区伝統文化子ども教室
子どもたちの日本舞踊教室2同
- 13 民族舞踊「タリサマ」 日本インドネシア学校生徒

◇「トークショー」 13時30分

日舞ってむずかしい？ 踊ってみたいけどどこで教われるの？
そんな疑問や日舞の基礎知識をわかりやすくトークします。

進行 立川公四郎(落語家)
解説 花柳奈卯女

※第二部「じっくり日舞」 14時00分

熟練の踊り手による演舞

- 1 長唄「越後獅子」 塚本珠玉・花柳梅花香
- 2 地唄「石橋」 花柳美藍
- 3 長唄「花の三番唄」 花柳梅奈月
- 4 長唄「風流船揃い」 藤間之・藤間模之輔
- 5 常磐津「菊の盃」 花柳飛梅
- 6 地唄「萬歳」 花柳香卯
- 7 常磐津「屋敷娘」 藤間蓮之輔
- 8 長唄「浦島」 花柳近彦

めぐろパーシモンホール

〒152-0023 東京都目黒区八雲1-1-1

※ 駐車場の台数が少ないため、ご来館には公共交通機関をご利用ください。

【電車でお越しのお客様】

- ▶ 渋谷方面より 東急東横線で約10分
渋谷(各停)→都立大学駅より徒歩7分
- ▶ 横浜方面より 東急東横線で約20分
横浜(特急)→自由が丘(各停)→都立大学駅より徒歩7分

【バスでお越しのお客様】

- ▶ 多摩川駅より 東急バス(多摩01)系統 東京医療センター 行き
[めぐろ区民キャンパス]バス停を下車してすぐ
- ▶ 目黒駅より 東急バス(黒07)系統 弦巻営業所 行き
[めぐろ区民キャンパス]バス停を下車してすぐ

❖ お問い合わせ (メール) yoshi@lightstaff1997.com ▶
(電話) 080-5426-9051



入場無料
入れ替えなし
退出再入場可

主催
・目黒区舞踊連盟
・目黒区文化団体連合会
・目黒区
・(公財)目黒区芸術文化
振興財団